

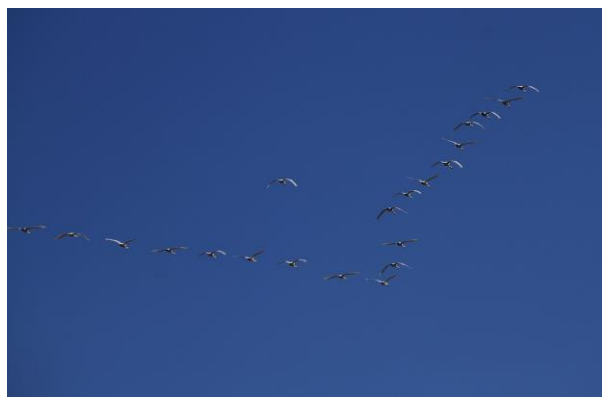
# 山層雲峡のビヅタセンター



《換毛期を迎えたエゾユキウサギ ～ 5月》 エゾユキウサギが換毛期を迎えました。3月下旬から徐々に変わり始め、6月には褐色に切り替わります。成獣の大きさは雄と雌との差はほとんどなく、体長は約60cm、尾・耳長は約10cm、体重は約4kgです。鳴き声は「クークー」「キーキー」などと聞こえます。食性は草食で、この日も盛んに草を採食していました。冬は主に樹皮や葉・枝などを食べていますが、雪を掘り草を食べたりもしています。主に夜に活動しますが、この日は早朝から・・・。天敵である猛禽類に襲われないのか、こちらが心配になるほどです。しかし、可愛らしい「シッコ」でした。



《昨年と同じ場所で・・・》 アオサギが昨年と同じ場所で「コロニー」を形成しました。(集団営巣) 確認できたもので、巣が約16ヶ所・アオサギが約30羽の集団となっていました。通常は、湿原や湖沼、ダム湖、河川に隣接した落葉広葉樹やカラマツ林などに形成します。また、アオサギの糞によって樹木が枯れてしまうため、長期に渡って維持されることは少ないようです。コロニーの選定条件は、外敵の侵入が無いということです。上空から襲ってくる敵は防ぎようがありませんが、地上から簡単にアプローチされる場所には作らないのです。



《4月～コハクチョウ》 飛来確認は昨年10月27日、「コオ コオ」と大きな声を出しながら「V字編隊飛行」でやってきました。4月になると雪どけが進んだ農耕地に降り立ち、落穂を啄む姿が見られます。飛来数は毎年変動しますが、一箇所で観察される数は100羽前後と言われていたのですが、この日は200羽以上の群れとなっていました。「ねぐら」や採食場所では大群となりますが、写真(上)のように家族群は崩さずに、かなり騒々しく「挨拶ディスプレイ」を行います。5月上旬には、繁殖地のある北極圏に向けて北上していきました。



《 春の使者：ヒメギフチョウ 》

「ヒメギフチョウ」がカタクリの花を吸蜜していました。

いつもは早くても5月初旬、平年で見ると5月中旬に見かけますが、この陽気でカタクリも早く咲いたことからのようです。

早春のお花で早く咲くのが「カタクリ」や「エゾエンゴサク」で、ヒメギフチョウの吸蜜植物ですが、いずれも早春のみに目立つという点では一致しています。

写真：カタクリとヒメギフチョウ 4/30



《 山肌が見えてきました 5/2 》

4月後半からぐんぐんと気温が上がり、大雪山連峰も随分と山肌が見えてきました。本年は、5/2 現在黒岳七合目で220cmの積雪量、昨年同時期では400cm近くありましたので、七合目での比較のみでも随分と少ないことがわかります。今年の大雪山の高山植物開花状況が気になるところです。

写真：大雪森のガーデンから



《センターの掲示物が多言語化されました》

海外からの来館者が多くなってきたことから、この度、センターの掲示物が多言語化されました。英語・簡体字・繁体字・韓国語・タイ語に対応されます。また、周辺の「見どころ」情報もさらに詳細化を図り、登山者以外の観光の方にも好評を得ています。また、センターのホームページを閲覧できるタッチパネルの増設や、タブレットの貸し出しを行い館内施設案内の充実化にも取り組みました。さらには、自然観察ガイドの登山地図もコースタイムや様々な情報を加えたものにリニューアルされました。皆様にとって、有益でタイムリーな発信がさらにできることとなりました。尚、ホームページの多言語化にも取り組んでおり、さらにたくさんの皆様にも見ていただくため、わかりやすいページ作りの真っ最中です。



# 観察会のお知らせ



## 平成 27 年度年間講座 :6月~

- 06月28日:春山トレッキング・高原沼
  - 08月30日:分水嶺登山・三国山
  - 11月01日:地質巡検・白水川林道
  - 12月20日:大雪山麓を歩く・大函箱ノ上
  - 01月24日:大雪山麓を歩く・大雪湖
  - 02月21日:大雪山麓を歩く・ニセイチャロマップ
  - 03月13日:大雪山麓を歩く・七賢峰の滝
- 上記の他に、夏期は紅葉谷の定点観測、冬期は紅葉谷のスノーシューを企画しています。

詳細は、隔月発行のセンターだより及びセンターホームページをご覧ください。本年も宜しくお願ひ致します。



折って切って開いたら、あらすテキ♪  
子供から大人まで楽しめます。  
参加自由・無料/申し込みは不要です



## 2014大雪山フィールドノート写真展

【日時】常時展示

【内容】一年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

【場所】ビジターセンターレクチャールーム  
皆様のお越しを心よりお待ちしております。

## ★★観察会は事前申し込みが必要です★★★詳細についてはお問合せください★★

# 1ヶ月のカレンダー

3月 ↓		上川層雲峡・気象 ↓	
3/23	キクイタダキ 上	3/23	層雲峡降雪 11cm
3/27	キレンジャク 上	3/31	3月降雪量 層雲峡 106cm 上川 107cm
	エゾクロテン車の犠牲に・・・ 層		昨年同月 層雲峡 94cm 上川 75cm
3/31	キレンジャク 上		3月積雪深 層雲峡 71cm 上川 34cm
4月 ↓			昨年同月 層雲峡 76cm 上川 48cm
4/1	アトリ約 100羽 上	4/27	上川町最大瞬間風速 24.6m/s 観測史上 4月 2位
4/4	キレンジャク・ヒレンジャク、ヒバリ 上	4/30	層雲峡4月降雪量 25cm 積雪深 70cm
4/5	ベニヒワ雌雄 約20羽、アオジ、カワラヒワ 上		昨年同時期降雪量 77cm 積雪深 100cm
4/7	コハクチョウ、キレンジャク、ホオジロ、シメ 上	4/30	上川 4月降雪量 7cm 積雪深 29cm
4/8	アオサギコロニー 巢約 16ヶ所に約 30羽 上		昨年同時期降雪量 36cm 積雪深 47cm
4/9	オオワシ 町内低空飛行、福寿草開花 上	4/30	累積積雪量(11/1~4/30) 層雲峡 734cm 昨年同時期 712cm
4/10	コハクチョウ約 200羽 上		累積積雪量(11/1~4/30) 上川町 332cm 昨年同時期 612cm
4/17	エゾエンゴサク開花、キビタキ 上		上川町最大瞬間風速 24.2m/s 観測史上 4月 3位
4/18	クマタカ、エゾシカ残滓、クマゲラ 上	5/5	上川町最大瞬間風速 23.8m/s 観測史上 5月 1位
	キレンジャク 層	5/17	層雲峡峡谷 雪降る
4/21	ヒメイチゲ開花、ヤブサメ 上	黒岳他気象 ↓	
4/22	エゾライチョウ、熊糞、エゾノリュウキンカ開花 上	3/28	七合目積雪 345cm
4/23	イスカ、エゾリス、ノビタキ、オオワシ 上	4/20	七合目積雪 300cm
	ヤマセミ、クマゲラ、ルリビタキ、ウグイス 層	4/30	七合目積雪 245cm (昨年 410cm)
4/24	カタクリ開花、エゾライチョウ 上	5/6	七合目積雪 210cm 5/7より夏型へ切替工事
	層雲峡 幻の滝・白蛇の滝現る 層	5/8	五合目早くもシヨウジョウバカマ開花
4/25	コブシ・エゾムラサキツツジ開花、アカハラ 上	5/9	五合目雪
4/26	キレンジャク、コチドリ 上	カレンダー期間 : 3/21-5/20	
4/26	アリスイ 上	観測地 :	上・上川 層・層雲峡 黒・黒岳
	オオジシギ、ミソサザイ、エゾエンゴサク開花 層		
4/29	峡谷上にエゾムラサキツツジ開花、クマゲラ 層		
4/30	ヒメギフチョウ、クマタカ、ヤツガシラ 上		
5月 ↓			
5/1	エゾヤマザクラ開花、エンレイソウ開花 上		
	コマドリ、エゾライチョウ4羽、クマゲラ 層		
5/4	ヒガシニホトカゲ 層		
5/5	層雲峡エゾヤマザクラ開花 層		
5/8	クマゲラ、アオダイショウ 層		
5/12	エゾユキウサギ 16羽 上		
5/13	クマゲラ 層		
5/17	仔ギツネ 上		

# 今月のキビタカ



大変に警戒心の強い「クマタカ」。  
お食事だった為、写真に収まりました。

発行:大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス : <http://www.sounkyovc.net/>

開館時間 6月~10月/8:00~17:30無休・入館無料

11月~ 5月/9:00~17:00月曜日休(祝祭日は翌日)

2015年5月25日発行

白黒紙面でご覧の皆様へ ~パソコンをお持ちの方は、上記のアドレスで公開していますので、そちらもご覧下さい。

観察の機会は「稀」です。。。。。